

人生の終わりをご自宅で過ご しませんか？



人生の終わりは自宅で・・・っと考えるのは、誰もが思うことです、しかし現実には①医療体制の不安②家族への負担③本人の負担等の問題点を考えると自宅で家族にみとられて最期を迎えるのはとても難しく現実的に不可能と思っておられる方が多いと思います。

そこで・・・

2人3脚では、本人及び家族を支援します。



具体的な支援例・・・

- I 地域の医師と連携をはかり、往診・薬剤調整・看取りを行います。
- II 家族負担を軽減する為に2人3脚の小規模多機能居宅介護に登録していただき24時間必要な時に介護の応援をさせていただきます。
訪問時には、バイタルチェック及びお薬管理を2人3脚のスタッフ（看護師含む）が行ないます。
- III ご自宅での介護をご家族が不安にならないように、2人3脚の施設介護体験を通して介護のいろはを指導いたします。
- IV 本人の体調が不安定な時またはご家族の体調が悪い時など、必要に応じて2人3脚の施設に通い及びお泊りをすることができます。
- V 本人負担を軽減する為の住環境の整備等、介護保険（1割負担）にて過ごしやすい生活が送れるようご提案及び住環境を整えます。

★トータルでサポートさせていただきます。



お詫び・・・最大限にサポートさせていただく
為、浮島地域の方に限らせていただきます。

チラシを見たとお電話下さい

サンキュー ニニンサンキャク

随時相談を受け付けています。電話 39-2239



愛心援助サービス(株) 2人3脚

富士市境 499-1 代表 石田 友子